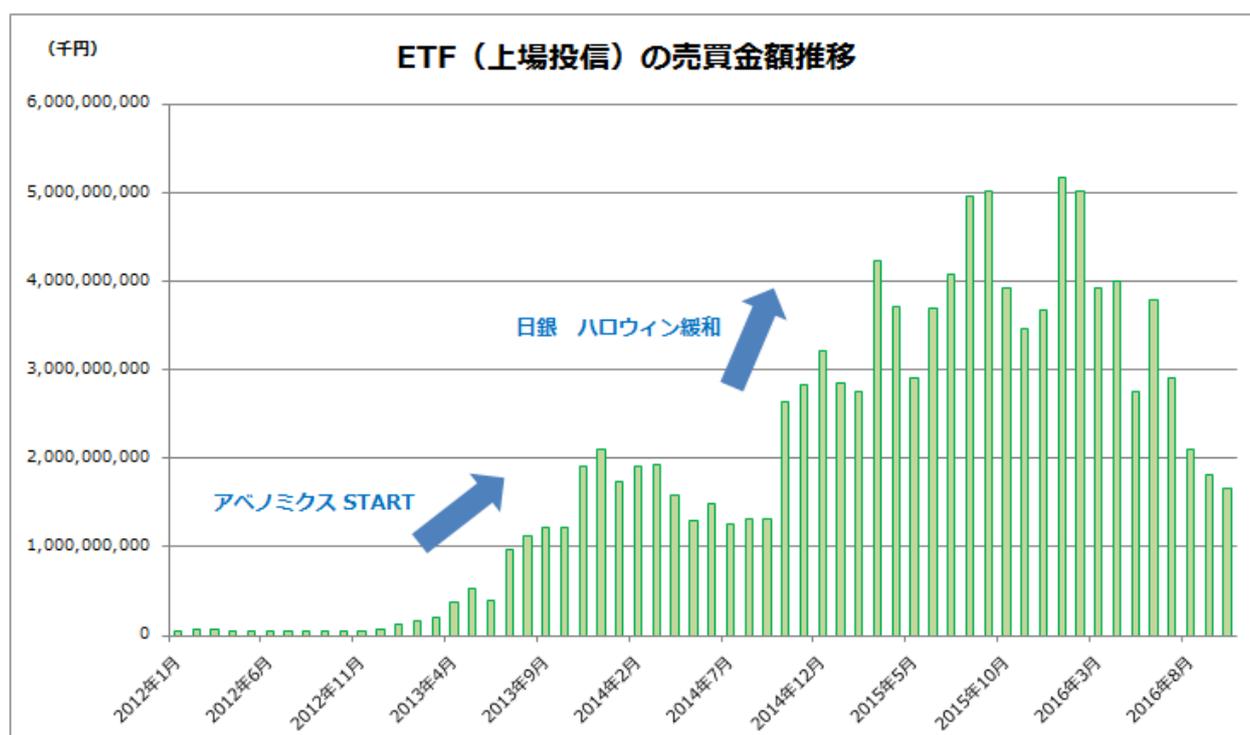


注目高まる ETF ～金融庁が重点施策の1つに選定～



近年注目が高まっている ETF

普段は個別銘柄の決算情報や、様々なテーマを儲けて関連銘柄をご紹介する「銘柄フォーカス」だが、本日は普段とは趣向を変えて近年注目が高まっている「ETF」についてご紹介する。ETFとは「Exchange Traded Fund」の頭文字をとったもので、そのまま訳せば「取引所で取引されている投資信託」ということになる。正式には「上場投資信託」と呼ばれており、まさに株式と投資信託の特徴を合わせ持った金融商品だと言える。保有コストの低さや投資できる商品の多さ、最低投資金額が少額であることなどから近年ETFの取引は着実な増加傾向にある（グラフ参照）。



出所：東京証券取引所発表の投資部門別売買状況「上場投資信託（ETF）」よりマネックス証券作成

通常の投資信託には、大きくわけて市場平均以上のリターンを狙う「アクティブ型」と市場平均と連動したパフォーマンスの実現を狙う「インデックス型」の2種類がある。ETFは原則としてすべて「インデックス型」の投資信託だ。例えば「日経平均」や「TOPIX」などの国内の代表的な株価指数はもちろん、「食品」「エネルギー」「銀行」「自動車・輸送機」といった業種別の株価指数、また

「米国」「中国」「韓国」「ブラジル」などの主要諸外国の株価指数に連動する ETF などが上場している。さらに近年は「レバレッジ型」（通常の株価指数の数倍の値動きをする）や「インバース型」（株価指数と逆の値動きをする、例えば日経平均が上昇すると価格が下がり、日経平均が下落すると価格が上がるなど）といった ETF が登場し、投資家の人気を集めている。東証の日々の売買代金ランキングを見ると、「NEXT FUNDS 日経平均レバレッジ・インデックス連動型上場投信（1570）」が毎日のように売買代金上位に顔を出しており、ご存じの方も多いかもしい。

金融庁も今後 ETF の利便性を強化する方向に

ETF が上場している東京証券取引所（東証）も情報発信を強化している。東証は 12 月 8 日に「[東証マネ部](#)」なる特設ウェブサイトを開設した。ETF の特徴や活用方法の解説から、著名投資家へのインタビューなど様々なコンテンツが盛りだくさんだ。ETF の活用をご検討されている方はぜひご覧いただくと良いだろう。

ご紹介してきたように近年注目が高まり取引も増加してきた ETF だが、課題がないわけではない。一番の課題は流動性だ。ETF によっては流動性が非常に低い場合がある。例えば、「サムスン K O D E X 2 0 0 証券上場指数投資信託（1313）」は K O S P I 2 0 0 という韓国の代表的な株価指数に連動する投資成果を狙う ETF だが、1 日の取引が 1 0 株しか成立しないという日が珍しくはない。金融商品にとっては「売りたいときに売れる」ということが非常に重要であり、せっかく優れた金融商品である ETF も、このような取引状況では投資家が安心して購入することはできないだろう。

こうした課題を金融庁も把握しており、今後改善に乗り出すようだ。金融庁が今年の 1 0 月に発表した「[平成 2 8 事務年度 金融行政方針](#)」には以下の一節がある。

（3）ETF 等の投資商品の提供

少額からの積立・分散投資を促進する上で、本来、上場投資信託（ETF）は有用な金融商品であるが、現状では、個人投資家のみならず機関投資家の利用も十分ではなく、流動性の乏しい銘柄も少なからず存在するほか、積立投資の場合、購入の都度販売手数料が発生する等の課題があり十分に活用されていないとの指摘がある。これらを踏まえ、金融審議会において、家計の安定的な資産形成に資するよう、ETF を巡る課題とその改善策について検討する。

（出所）平成 2 8 事務年度 金融行政方針 P 1 0 「具体的重点施策」

このように、金融庁は ETF の有用性および課題を認識した上で、今後「具体的重点施策」の 1 つとして ETF の利便性を高めていこうとしている。投資家にとってより良い商品となるように、今後

の利便性向上を期待したい。

マネックス証券で取引されたETFは？

最後にご参考として今年マネックス証券で多くの方に取引いただいたETF（含むETN）をランキング形式でご紹介する。

マネックス証券 2016年ETF 売買ランキング

銘柄コード	カテゴリー	銘柄名	ランキング
1570	レバレッジ型	NEXT F 日経平均レバレッジ・インデックス連動型上場投信	1
1357	インバース型	NEXT F 日経平均ダブルインバース・インデックス連動型	2
2038	商品	NEXT NOTES 日経・TOCOM原油ダブル・ブルETN	3
1321	日本株	日経225連動型上場投資信託	4
1360	インバース型	日経平均ベア2倍上場投信	5
1671	商品	WTI原油価格連動型上場投信	6
1579	レバレッジ型	日経平均ブル2倍上場投信	7
1552	外国株	国際のETF VIX短期先物指数	8
1699	商品	NEXT F NOMURA原油インデックス連動型上場投信	9
1306	日本株	TOPIX連動型上場投資信託	10
1540	商品	純金上場信託（現物国内保管型）	11
1568	レバレッジ型	TOPIXブル2倍上場投信	12
1571	インバース型	NEXT F 日経平均インバース・インデックス連動型上場投信	13
1330	日本株	上場インデックスファンド225	14
1541	商品	純プラチナ上場信託（現物国内保管型）	15
1343	REIT	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	16
2039	商品	NEXT NOTES 日経・TOCOM原油ベアETN	17
1356	レバレッジ型	TOPIXベア2倍上場投信	18
1320	日本株	ダイワ上場投信-日経225	19
1366	インバース型	ダイワ上場投信-日経平均ダブルインバース・インデックス	20
1459	インバース型	楽天ETF-日経ダブルインバース指数連動型	21
1365	レバレッジ型	ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス	22
1326	商品	SPDR ゴールド・シェア 受益証券	23
1458	レバレッジ型	楽天ETF-日経レバレッジ指数連動型	24
1591	日本株	NEXT FUNDS JPX日経インデックス400連動型	25

（出所）出所：マネックス証券作成。2016年1月～11月のマネックス証券における実績（ETFのみ対象）に基づいて、現物買/売・信用買/売取引を行った口座数を集計

ランキングを見ていくと、やはり上位にレバレッジ型・インバース型のETFが多くランクインしている。その他には原油や純金、プラチナなどのコモディティ関連のETF（ETN）などのランクインも目立つ。やはり様々な投資対象に幅広く投資できるというメリットをマネックス証券のお客様もご活用されているようだ。

当社は、本書の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、また保証するものではありません。記載した情報、予想及び判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。過去の実績や予想・意見は、将来の結果を保証するものではありません。提供する情報等は作成時現在のものであり、今後予告なしに変更又は削除されることがございます。当社は本書の内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。本書の内容に関する一切の権利は当社にありますので、当社の事前の書面による了解なしに転用・複製・配布することはできません。内容に関するご質問・ご照会等にはお応え致しかねますので、あらかじめご容赦ください。

マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号
加入協会:日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会